

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年11月6日

上場会社名 株式会社富士テクニカ宮津 上場取引所 東
 コード番号 6476 URL http://www.fuji-miyazu.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和久田 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 高橋 一重 TEL 055-977-0401
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	8,725	28.0	718	46.4	769	22.4	637	△6.8
27年3月期第2四半期	6,816	50.4	490	△24.3	628	△13.2	684	△14.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	46.51	—
27年3月期第2四半期	49.91	43.93

(注) 28年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、平成27年3月24日付でA種優先株式の取得及び消却を実施したことにより、潜在株式が存在しなくなったため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	22,190	5,625	25.4	410.25
27年3月期	20,107	5,097	25.4	371.74

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,625百万円 27年3月期 5,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	34.9	1,800	82.8	1,900	58.1	1,900	△1.8	138.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	13,714,803株	27年3月期	13,714,803株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,678株	27年3月期	1,678株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	13,713,125株	27年3月期2Q	13,713,139株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和を背景として、企業収益や雇用環境が改善し、設備投資にも持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。海外経済については、米国では継続して底堅い状況で推移する一方、中国及び他のアジア地域における経済の減速懸念や欧州におけるギリシャ問題などの不安要素がありますが、世界レベルでの自動車市場は、成長を維持すると見込まれております。

このような状況の中、当社におきましては、管理体制をより一層強化することにより個別案件の採算性向上に努めたほか、全社挙げての更なる固定費の削減、製造工程見直し等による原価低減を進めるとともに、生産性及び品質の更なる向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間における売上高は8,725百万円(前年同四半期比28.0%増)、営業利益は718百万円(前年同四半期比46.4%増)となりました。営業外損益においては、海外関連会社等からの受取配当金71百万円を計上した結果、経常利益は769百万円(前年同四半期比22.4%増)となりましたが、法人税、住民税及び事業税117百万円を計上したことにより、四半期純利益は637百万円(前年同四半期比6.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比して2,082百万円増加の22,190百万円となりました。これは主として、仕掛品が1,186百万円、売掛金が1,183百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が350百万円減少したことによるものであります。負債については、前事業年度末に比して1,554百万円増加の16,565百万円となりました。これは主として、短期借入金が1,400百万円増加したことによるものであります。純資産については、前事業年度末に比して528百万円増加の5,625百万円となり、自己資本比率は前事業年度末と同値の25.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は1,727百万円となりました。

営業活動の結果、資金は998百万円の減少となりました。これは主として、税引前四半期純利益763百万円、仕入債務の増加額782百万円があった一方で、売上債権の増加額1,146百万円、たな卸資産の増加額1,192百万円などがあったことによるものであります。

投資活動の結果、資金は433百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出367百万円、無形固定資産の取得による支出81百万円があったことによるものであります。

財務活動の結果、資金は1,073百万円の増加となりました。これは主として、短期借入金の純増額1,400百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出205百万円、配当金の支払額109百万円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想については、平成27年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,077	1,727
受取手形	50	12
電子記録債権	-	0
売掛金	2,510	3,693
仕掛品	8,136	9,322
貯蔵品	23	29
前払費用	26	48
繰延税金資産	670	645
その他	603	521
貸倒引当金	△88	△90
流動資産合計	14,009	15,911
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,191	1,225
構築物(純額)	42	43
機械及び装置(純額)	769	920
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	122	136
土地	1,594	1,625
リース資産(純額)	10	6
建設仮勘定	14	10
有形固定資産合計	3,745	3,968
無形固定資産		
のれん	672	651
ソフトウェア	313	324
リース資産	7	-
その他	78	55
無形固定資産合計	1,072	1,031
投資その他の資産		
投資有価証券	20	20
関係会社株式	493	493
関係会社出資金	761	761
長期貸付金	222	207
長期前払費用	4	2
その他	1	1
貸倒引当金	△222	△207
投資その他の資産合計	1,280	1,279
固定資産合計	6,098	6,279
資産合計	20,107	22,190

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	325	451
電子記録債務	1,561	2,040
買掛金	1,001	1,174
短期借入金	2,410	3,810
リース債務	14	5
未払金	258	270
未払法人税等	23	142
未払費用	818	925
前受金	4,434	3,662
預り金	73	74
賞与引当金	481	519
役員賞与引当金	27	-
その他	4	112
流動負債合計	11,436	13,189
固定負債		
長期借入金	1,635	1,430
リース債務	4	2
繰延税金負債	215	199
退職給付引当金	1,717	1,743
固定負債合計	3,574	3,375
負債合計	15,010	16,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,081	3,081
利益剰余金	2,030	2,558
自己株式	△13	△13
株主資本合計	5,097	5,625
純資産合計	5,097	5,625
負債純資産合計	20,107	22,190

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,816	8,725
売上原価	5,819	7,479
売上総利益	996	1,246
販売費及び一般管理費	505	527
営業利益	490	718
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	165	71
スクラップ売却益	23	18
その他	12	13
営業外収益合計	203	105
営業外費用		
支払利息	33	36
為替差損	9	3
シンジケートローン関連費用	7	5
外国源泉税	10	8
その他	5	0
営業外費用合計	65	54
経常利益	628	769
特別利益		
固定資産売却益	54	8
特別利益合計	54	8
特別損失		
固定資産除却損	0	14
特別損失合計	0	14
税引前四半期純利益	682	763
法人税、住民税及び事業税	5	117
法人税等調整額	△6	8
法人税等合計	△1	125
四半期純利益	684	637

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	682	763
減価償却費	185	245
のれん償却額	21	21
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14	△12
賞与引当金の増減額(△は減少)	90	△16
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	27
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△17	-
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23	25
受取利息及び受取配当金	△168	△73
支払利息	33	36
シンジケートローン関連費用	7	5
為替差損益(△は益)	2	△8
固定資産売却損益(△は益)	△54	△8
固定資産除却損	-	14
売上債権の増減額(△は増加)	△292	△1,146
たな卸資産の増減額(△は増加)	△431	△1,192
未収消費税等の増減額(△は増加)	△145	193
仕入債務の増減額(△は減少)	678	782
未払費用の増減額(△は減少)	73	103
前受金の増減額(△は減少)	1,239	△772
その他	△31	△34
小計	1,883	△1,046
利息及び配当金の受取額	152	101
利息の支払額	△33	△36
シンジケートローン関連費用の支払額	△7	△5
法人税等の支払額	△10	△10
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,984	△998
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△310	△367
有形固定資産の売却による収入	103	10
有形固定資産の除却による支出	-	△10
無形固定資産の取得による支出	△71	△81
その他	16	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△261	△433
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△900	1,400
長期借入金の返済による支出	△314	△205
配当金の支払額	△74	△109
その他	△21	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,310	1,073
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	410	△350
現金及び現金同等物の期首残高	1,929	2,077
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,339	1,727

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

当社は自動車用プレス金型事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

当社は自動車用プレス金型事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。